



岐阜大学

GIFU UNIVERSITY

〒501-1193 岐阜市柳戸1-1

岐阜大学総合企画部総務課

Tel 058-293-2009

Fax 058-293-2021

e-mail:kohositu@gifu-u.ac.jp

URL: http://www.gifu-u.ac.jp/

## Press Release(H28/10/17)

### － 岐阜大学環境月間行事 －

#### 第48回岐阜大学フォーラム「環境ユニバーシティフォーラム」

岐阜大学では、岐阜大学環境月間行事の一環として、「環境ユニバーシティフォーラム」を下記のとおり開催します。

市民の方に多数ご参加いただきたく、貴社の情報コーナーで紹介くださいますようお願いしてお取り計らい願います。また、当日の取材につきましても併せてお願いいたします。

#### 記

日時 平成28年11月2日(水) 13時30分～15時00分  
会場 岐阜大学全学共通教育講義棟102番講義室(岐阜市柳戸1-1)  
内容 ①講演『バラの遺伝資源を求めて』

～栽培バラのルーツと希少な野生種を探索する～

講師：岐阜県立国際園芸アカデミー

学長 上田 善弘 氏

②対談『上田 善弘 氏 × 福井 博一 氏

(岐阜県立国際園芸アカデミー学長) (岐阜大学応用生物科学部長)

※事前申し込み不要，聴講無料

#### 講演概要

バラの野生種は、南はエチオピアから北はシベリア、アラスカまで広く北半球の亜熱帯から寒帯にまで分布し、約150種が自生しています。これらのなかから人類は約10種ほどの野生バラをもとに現在、数万品種ともいわれる観賞バラを育成してきました。

栽培バラの起源は紀元前にさかのぼると思われ、西アジアから小アジアにかけてと中国の2ヶ所が起源地と推定されます。そのような栽培バラのルーツを訪ね、起源地となった野生バラや古いバラ、さらには珍しい野生バラを探索してきました。

しかし、これらの遺伝資源も人による環境破壊や人口増による野生植物の棲家の減少により、希少な珍しいものになって来ています。ここでは、これまでのバラ遺伝資源の探索の経緯とともに、人類の未来への遺伝資源保存の重要性について話します。

#### 【本件に関する問い合わせ】

岐阜大学環境対策室 TEL：058-293-2117